

資料提供先： 倉吉記者クラブ
米子市政記者クラブ

～路面標示による事故対策を実施～

危険箇所路面標示で注意喚起！

先般、倉吉河川国道事務所の交通事故対策マネジメントの一環として、**路面標示による交通事故対策**の実施について（別紙—参考資料を参照）情報提供をさせていただきますが、現地への設置予定日が決まりましたのでご報告いたします。

【米子市エリア（施工時間：22：00～明朝6：00）】

- ・久米町交差点付近 平成18年10月10日（火）～13日（金）
- ・西福原1丁目交差点付近 平成18年10月16日（月）～19日（木）
- ・新日野橋東詰交差点付近 平成18年10月23日（月）～27日（金）

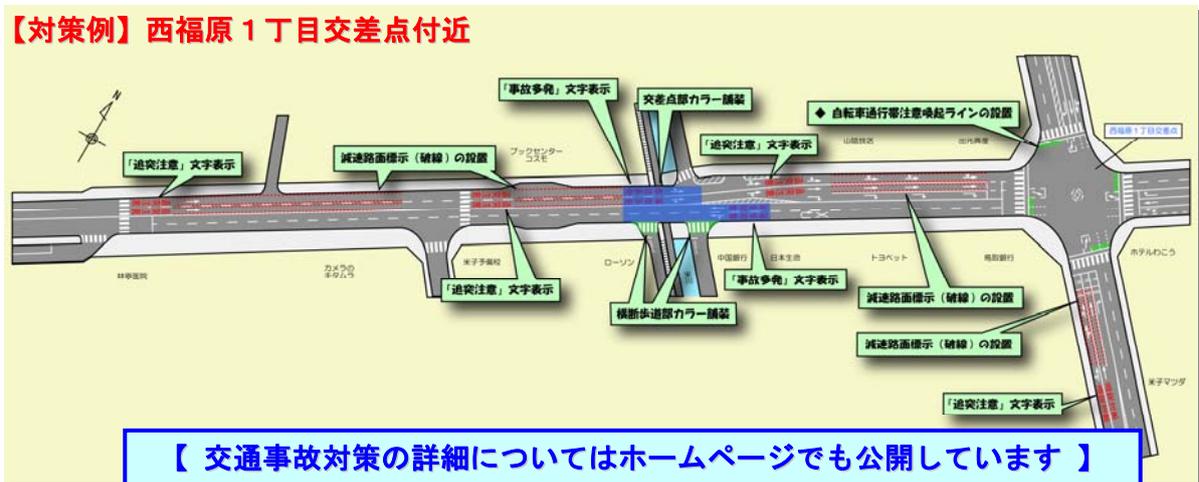
【琴浦町エリア（施工時間：20：30～明朝5：00）】

- ・逢束簡易郵便局付近 平成18年10月30日（月）～11月1日（水）
- ・ポート赤碕西付近 平成18年11月上旬～中旬（他工事との調整有り）
- ・八橋川西付近 平成18年11月末～12月（他工事との調整有り）

※なお、上記予定は気象状況や作業状況等により変更になる可能性がありますので、正確な日程については事前に確認を下さい。

○対策内容：減速路面標示（破線・マーク）、横断帯注意喚起ライン、誘導矢印標示、交差点カラー舗装、「追突注意」「事故多発」文字表示

【対策例】西福原1丁目交差点付近



【交通事故対策の詳細についてはホームページでも公開しています】

http://www.kurayoshi-mlit.go.jp/df_koutuujiko.htm

お問合せ先： 中国地方整備局 倉吉河川国道事務所
副所長（道路） 杉原 卓志
道路管理課 青戸 治之
TEL 0858-26-6221（代表）
FAX 0858-26-6249
E-mail: kurayosi@cgr.mlit.go.jp
道の相談室 0120-106-497（ドウロヨクナレ）

施工日時お問合せ先： 羽合国道維持出張所
出張所長 山口 克己
TEL 0858-35-3231

9月7日記者発表資料

交通事故減少に「路面標示の秘策」あり！

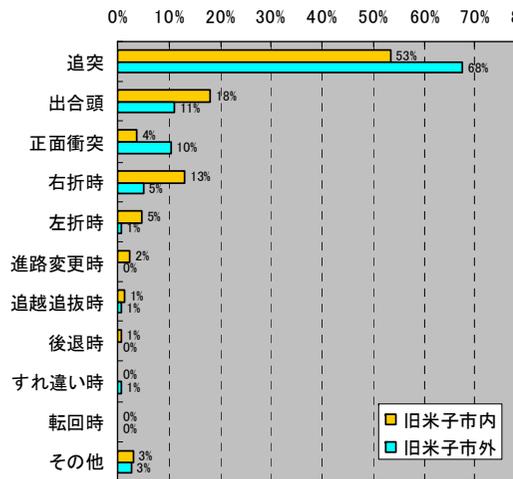
交通事故発生状況(倉吉河川国道事務所管内)

近年、倉吉河川国道事務所管内の国道9号では、死傷事故件数は減少傾向にあります。依然として多く発生しています。

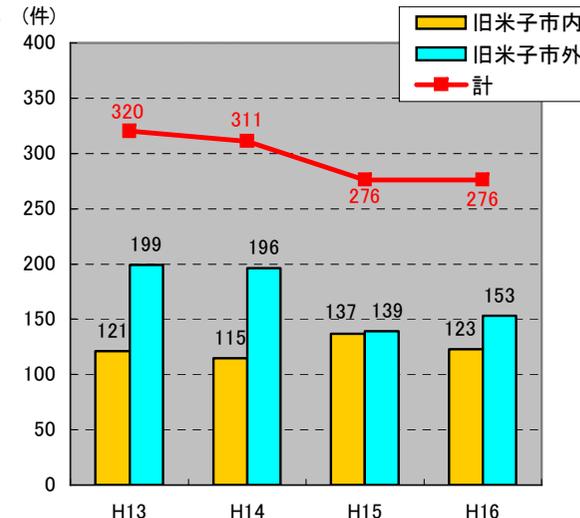
特に米子市街（旧米子市内）においては、死傷事故件数は依然横ばい状態にあり、交通量に対する交通事故の発生割合（死傷事故率※）も非常に高い状況にあります。

事故の種類としては、車両相互事故が約9割を占め、その内「追突事故」が最も多い状況です。

資料／H13-16交通事故総合データ



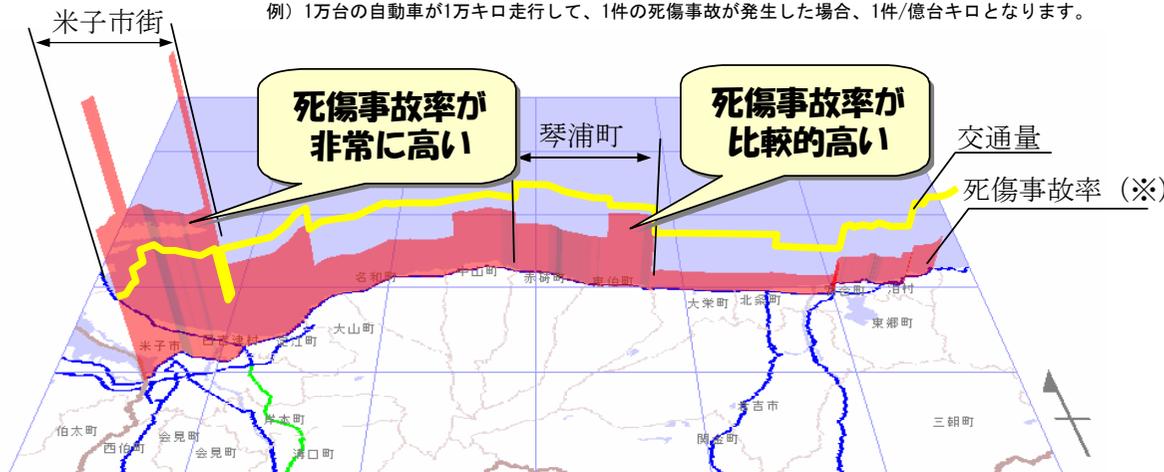
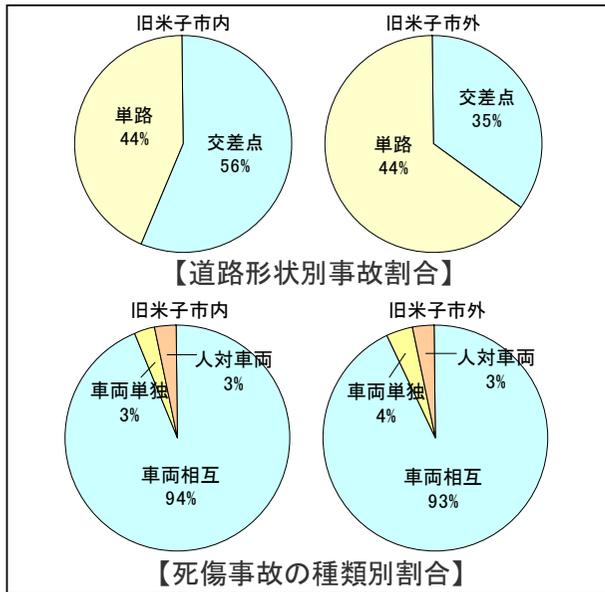
【車両相互事故の種類別割合】



【死傷事故件数の推移】

※死傷事故率 = 死傷事故件数 ÷ (交通量 × 走行距離) [件/億台・km]

ある1km区間を自動車1億台が走行した時に、その区間で死傷事故の発生する割合。
例) 1万台の自動車が1万キロ走行して、1件の死傷事故が発生した場合、1件/億台キロとなります。



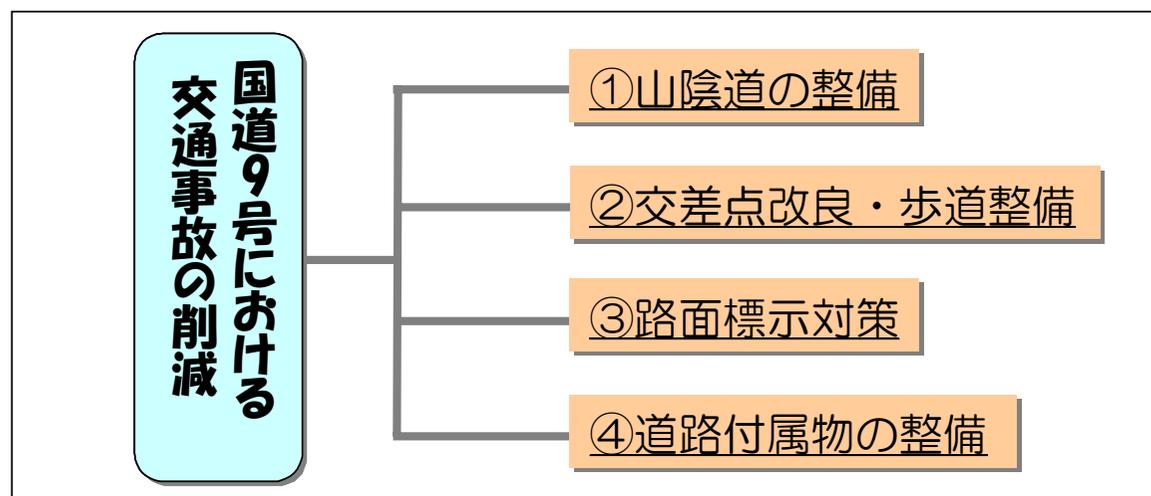
【死傷事故率3Dマップ】

「交通事故の削減」に向けての取組み

国土交通省倉吉河川国道事務所では、国道9号における「交通事故の削減」に向けて、様々な取組みを行っております。具体的な取組みとしては、「山陰道の整備」、「交差点改良・歩道整備」、「路面標示対策」及び「道路付属物（ガードレールや視線誘導標など）の整備」などです。これらの取組みによって、国道9号の交通事故減少に努めています。



【倉吉河川国道事務所管内(国道9号)】



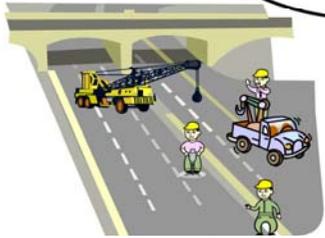
【「交通安全の確保」に向けての取組み】

路面標示対策について

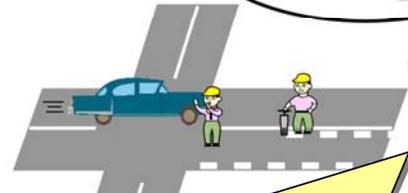
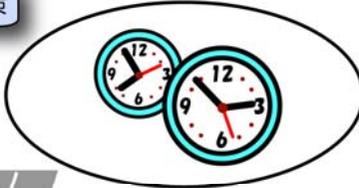
交通事故対策のうち、路面標示対策については、以下のようなメリットがあります。

メリット① 短期間での実施が可能

山陰道の整備や
交差点改良



路面標示対策



路面標示対策の方が
効果発揮が早い

メリット② コストが比較的安い

路面標示対策



山陰道の整備や
交差点改良



路面標示対策の方が安く
一度に多くの箇所が実施可能



メリット③ 注意喚起に適している



注意喚起

追突事故や出会い頭事故の
注意喚起に適切

平成18年度の路面標示対策について

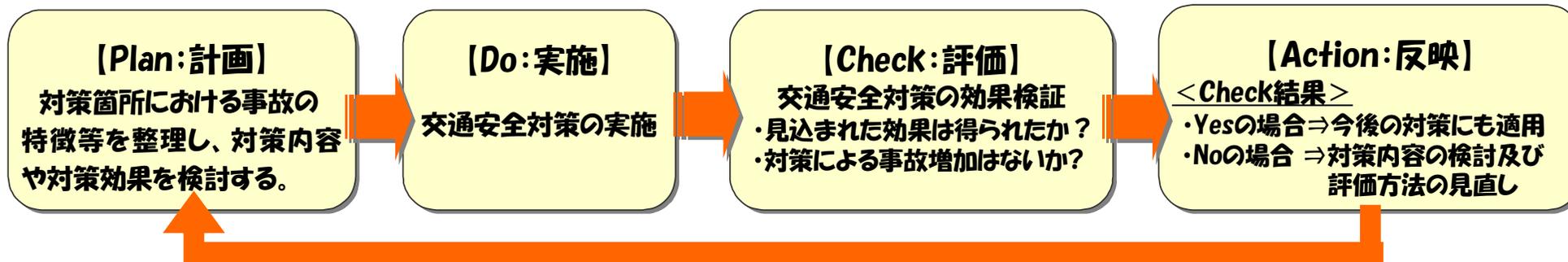
路面標示対策は、山陰道の完成までに時間が必要な区間や、市街化されており道路改良が困難な区間、注意力が散漫することによる追突事故箇所などにおいて、事故が多く発生している箇所を早期に対策するために実施します。

平成18年度の路面標示対策については、倉吉河川国道事務所の管内において、死傷事故率が最も高い「米子市エリア」と比較的高い「琴浦町エリア」を中心に実施いたします。



【平成18年度における路面標示対策の実施予定箇所(国道9号/米子市エリア・琴浦町エリア)】

なお、これらの対策については、以下のようなマネジメントサイクルを活用し、対策効果を検証し、今後の対策内容等に役立たせていきます。



路面標示対策の実施メニュー

路面標示対策については、主に以下のようなメニューを予定しています。

路面標示対策

①減速路面標示（破線）

②減速路面標示（マーク）

③横断帯注意喚起ライン

④誘導矢印標示

⑤カラー舗装（交差点カラー舗装）

⑥横断歩道カラー舗装

⑦「追突注意」文字表示

⑧「事故多発」文字表示

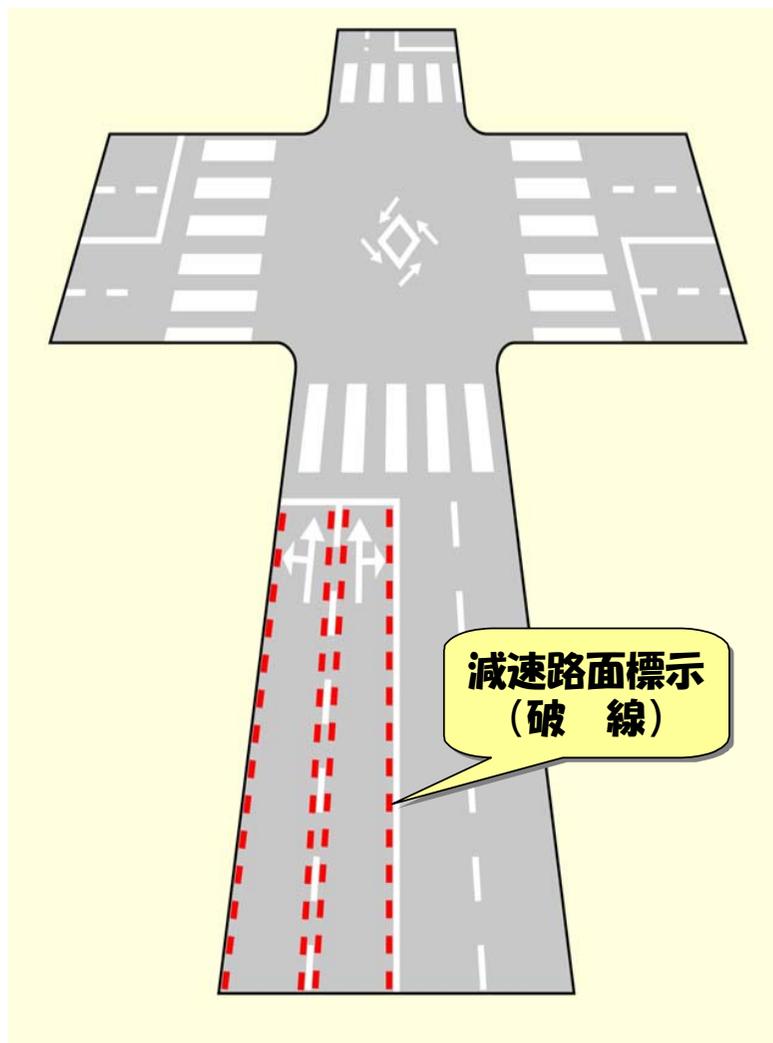
①減速路面標示(破線)

【目的】

- ・追突事故の多い区間等で、幅員を狭く見せることによる減速効果を期待します。

【設置方法】

- ・外側線、中央線、車線境界線の形状に沿って設置します。



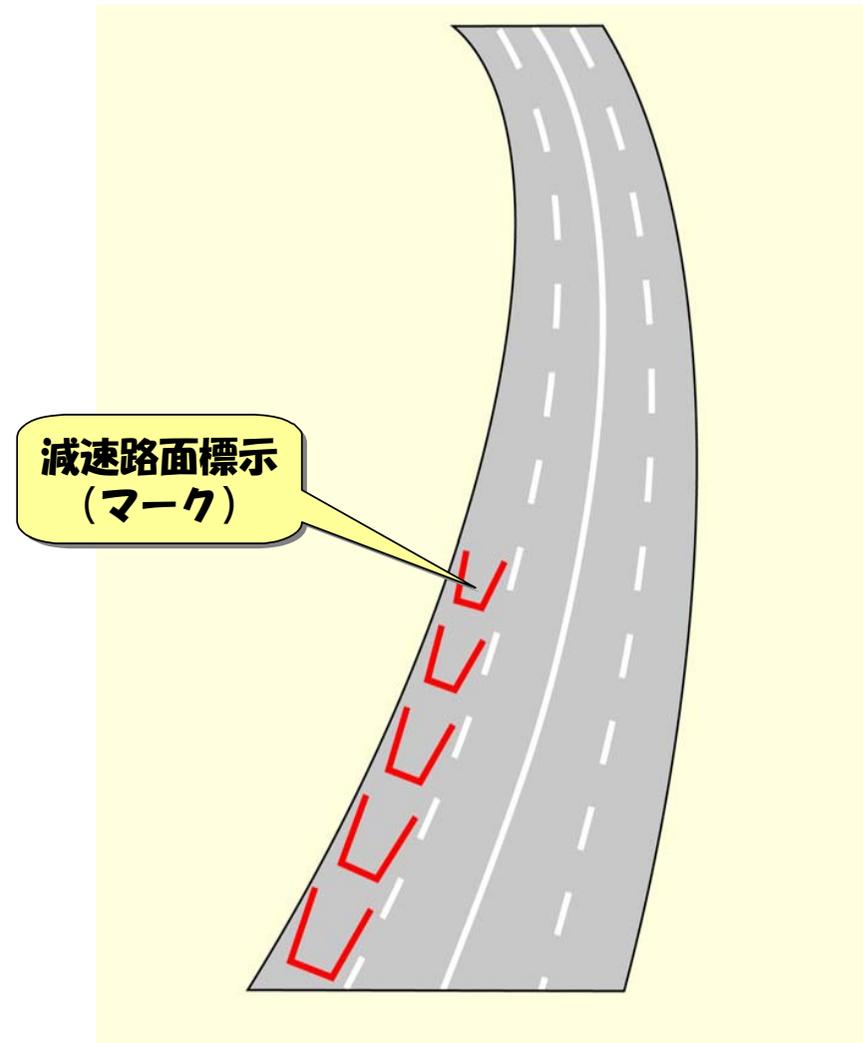
②減速路面標示(マーク)

【目的】

- ・下り勾配やカーブ進入時における、減速効果を期待します。

【設置方法】

- ・急な下り勾配やカーブ進入区間に設置します。



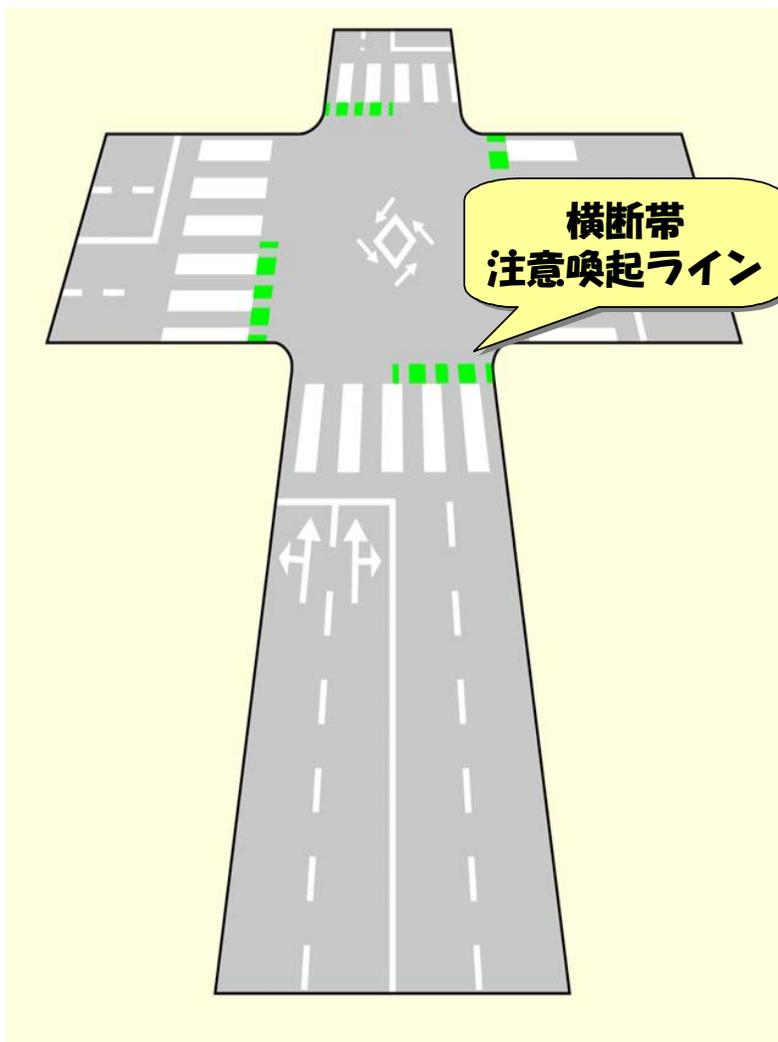
③横断帯注意喚起ライン

【目的】

- ・横断歩道や自転車通行帯の視認性向上により、ドライバーの注意喚起や減速効果を期待します。

【設置方法】

- ・横断歩道や自転車通行帯の前にラインを表示します。



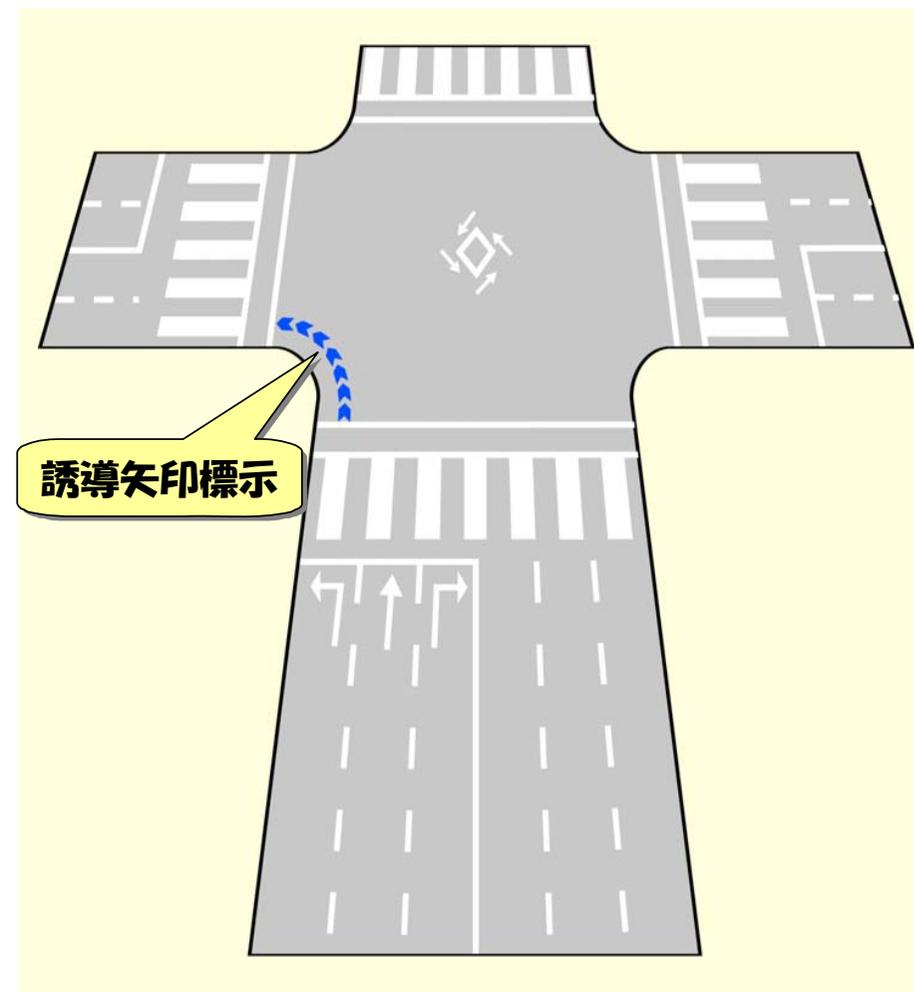
④誘導矢印標示

【目的】

- ・導線を示すことで、交差点内での左折専用車線から直進車線への車線変更の抑止を期待します。

【設置方法】

- ・左折専用車線に設置します。
- ・左折専用車の動線を基準線とします。



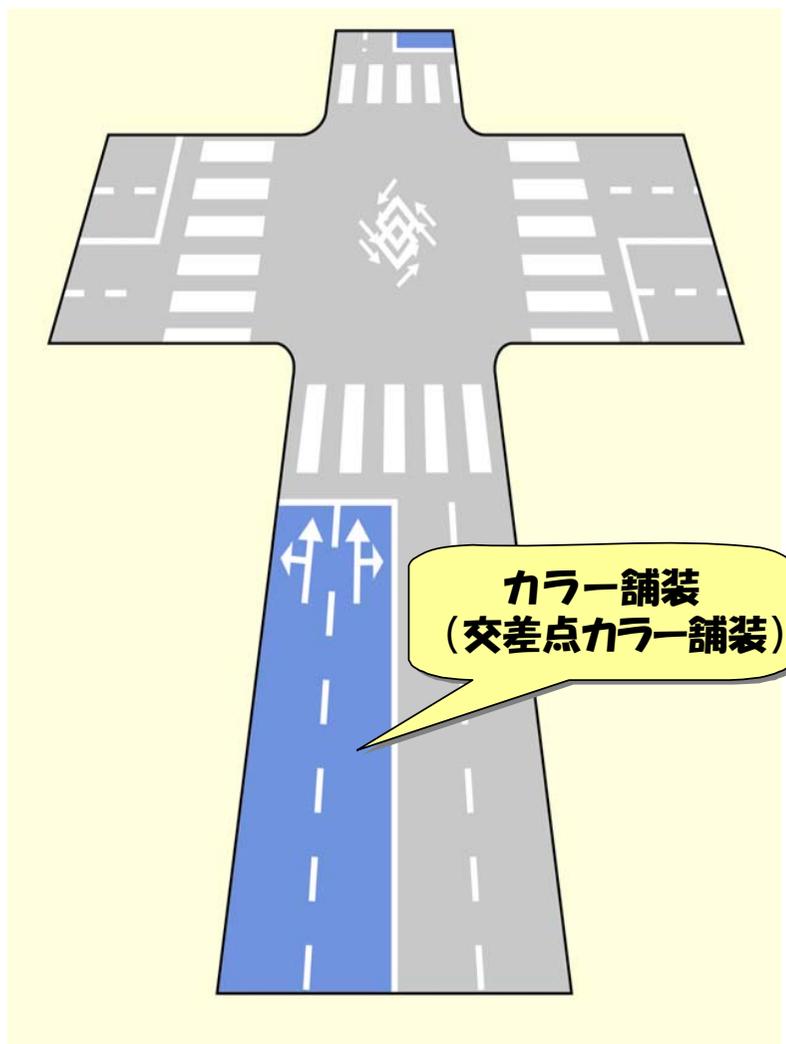
⑤カラー舗装(交差点カラー舗装)

【目的】

・事故多発箇所(出会い頭、追突等)及び交差点を明示することによってドライバーの注意喚起を促します。

【設置方法】

・車道の外側線及び中央線に沿って設置します。



⑥横断歩道部カラー舗装

【目的】

・横断歩道を強調することによりドライバーの歩行者への注意喚起を行い事前での一旦停止の促進を期待します。

【設置方法】

・建物等により視界がさえぎられる取付道部分の横断歩道をカラー舗装します。



⑦「追突注意」文字表示

【目的】

・追突事故多発箇所を明示することによって、ドライバーの注意喚起を促します。

【設置方法】

- ・ドライバーから視覚的に認識しやすい長方形の形とします。
- ・タイヤによるすり減りを抑えるため、文字横幅を狭くして設置します。



⑧「事故多発」文字表示

【目的】

・事故多発箇所（出会い頭、追突等）を明示することによって、ドライバーの注意喚起を促します。

【設置方法】

- ・ドライバーから視覚的に認識しやすい長方形の形とします。
- ・タイヤによるすり減りを抑えるため、文字横幅を狭くして設置します。



路面標示対策の実施(琴浦町エリア)

国道9号の「琴浦町エリア」においては、以下の箇所等で路面標示対策を実施します。



【平成18年度の交通安全対策箇所(国道9号/琴浦町エリア)】

路面標示対策の実施(逢束簡易郵便局付近)

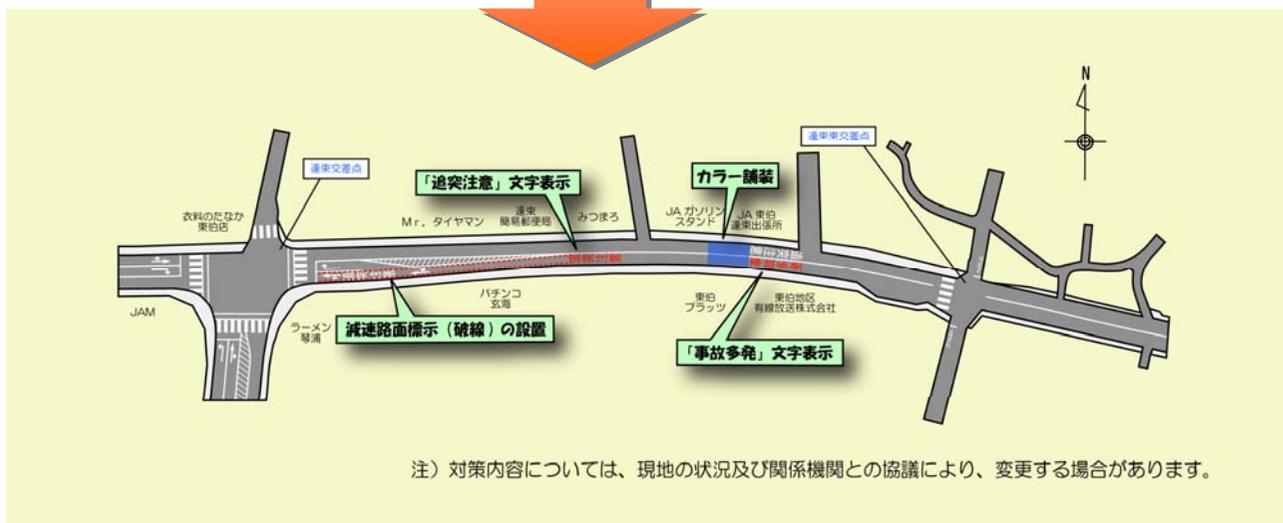
【 事故発生状況 】

近年、この地区では、交差点での停車車両への追突事故や国道9号沿道の駐車場出入車両に関する出会い頭事故が多く発生しています。



【 対策内容 】

そこで、交差点付近において「追突注意」の文字表示、減速路面標示(破線)の設置を行います。また事故多発箇所へのカラー舗装や「事故多発」の文字表示も行います。



【 期待される効果 】

これらの対策により、ドライバーの注意喚起や減速効果を促し、その結果、「追突」をはじめ様々な交通事故の減少が期待されます。

路面標示対策の実施(八橋川西付近)

【 事故発生状況 】

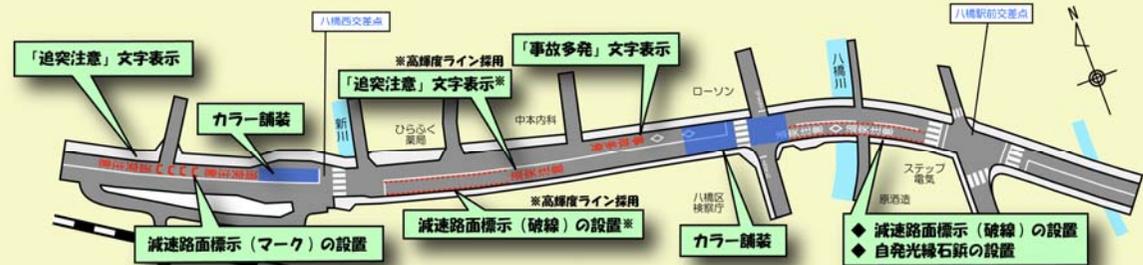
近年、この地区では、交差点での停車車両や国道9号沿道の駐車場出入車両への追突事故が多く発生しています。



【 対策内容 】

そこで、「追突注意・事故多発」の文字表示、減速路面標示(破線)の設置を行います。

また、事故多発箇所へのカラー舗装や、夜間の視線誘導として自発光縁石の設置も行います。



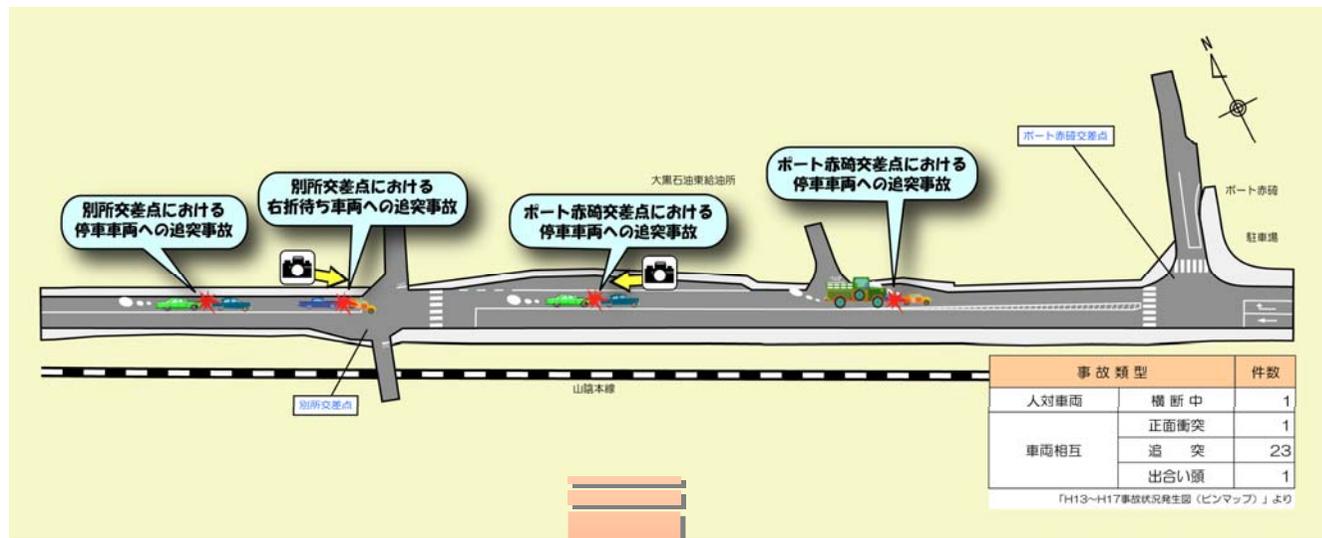
【 期待される効果 】

これらの対策により、ドライバーの注意喚起や減速効果を促し、その結果、「追突」をはじめ様々な交通事故の減少が期待されます。

路面標示対策の実施(ポート赤碕西付近)

【 事故発生状況 】

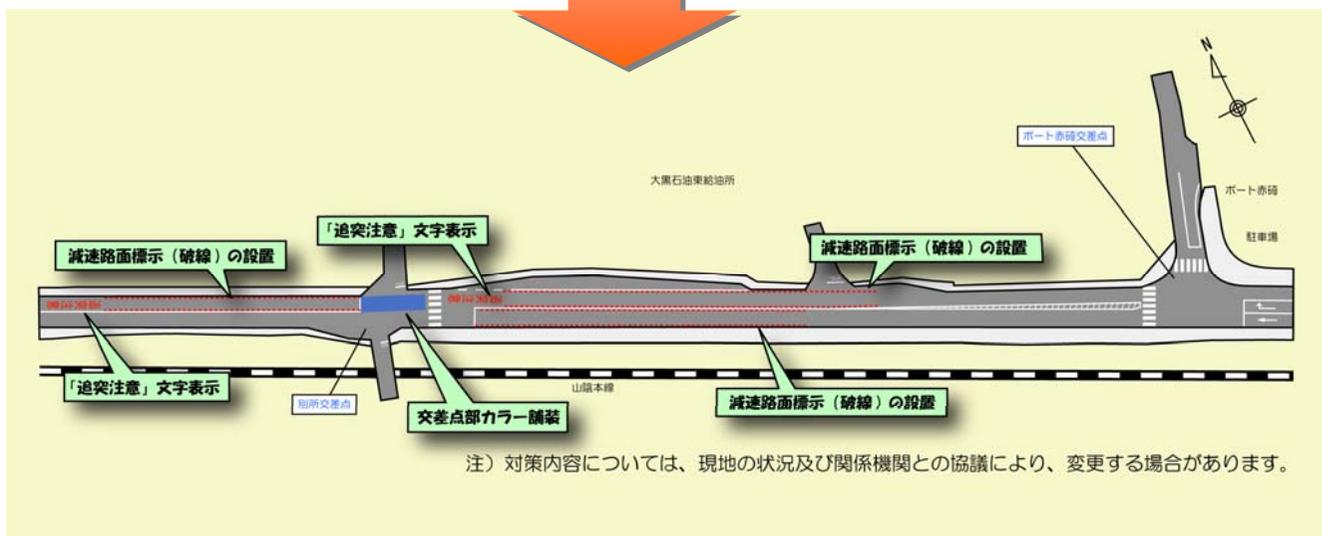
近年、この地区では、交差点での停車車両や右折待ち車両への追突事故が多く発生しています。



【 対策内容 】

そこで「追突注意」の文字表示、減速路面標示(破線)の設置を行います。

また、事故多発箇所へのカラー舗装も行います。



【 期待される効果 】

これらの対策により、ドライバーの注意喚起や減速効果を促し、その結果、「追突」をはじめ様々な交通事故の減少が期待されます。

路面標示対策の実施(米子市エリア)

国道9号の「米子市エリア」においては、以下の箇所等で路面標示対策を実施します。

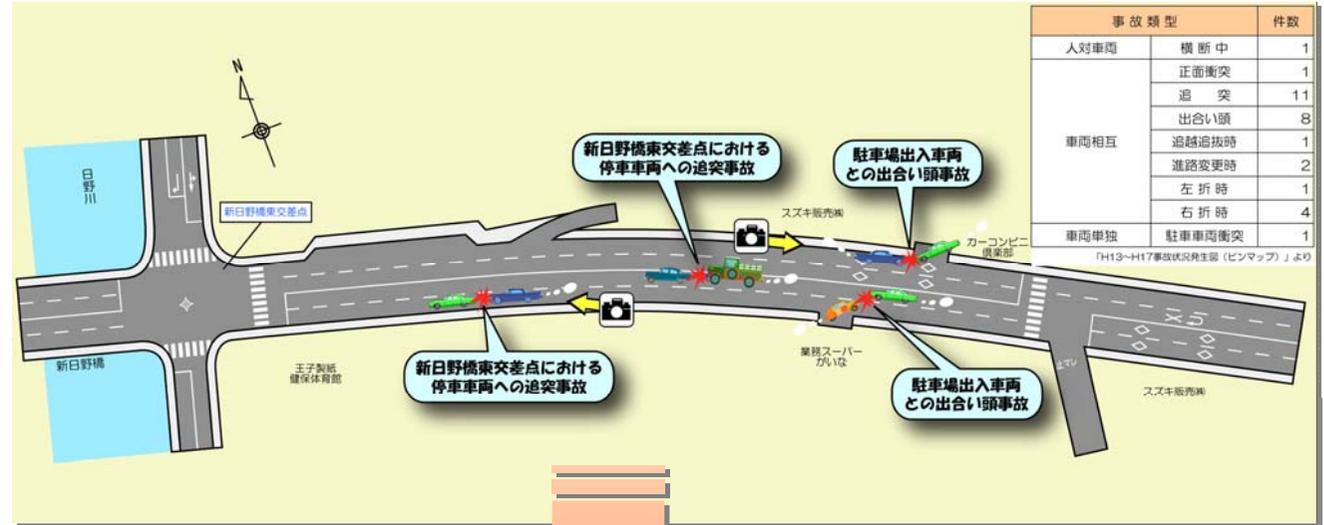


【平成18年度の交通安全対策箇所(国道9号/米子市エリア)】

路面標示対策の実施(新日野橋東交差点付近)

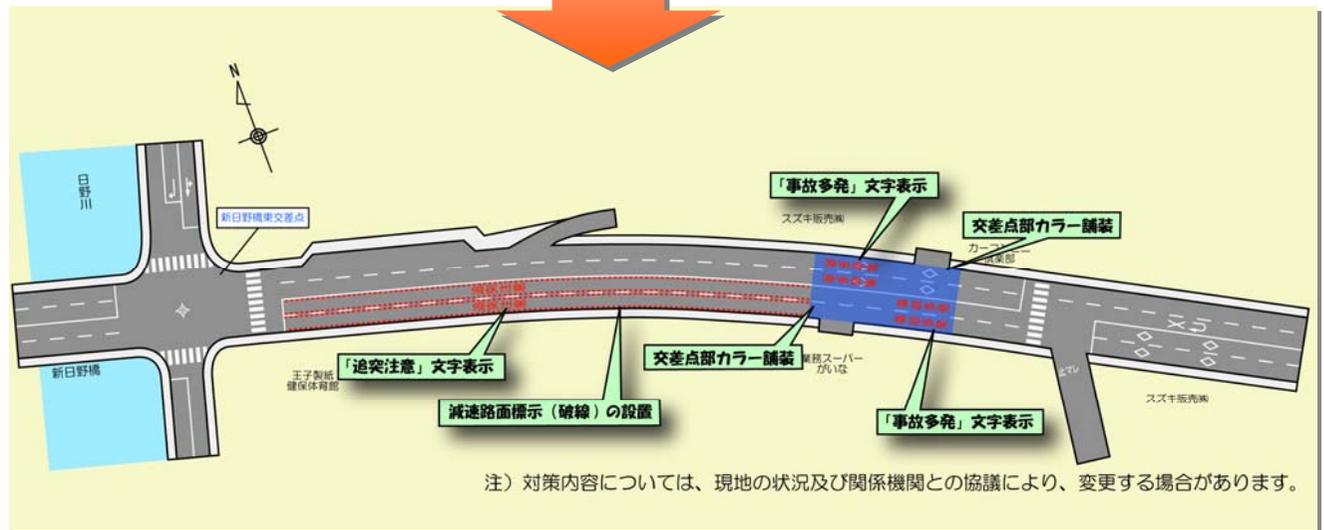
【 事故発生状況 】

近年、この地区では、交差点での停車車両への追突事故や国道9号沿道の駐車場出入車両との出会い頭事故などが多く発生しています。



【 対策内容 】

そこで、「追突注意・事故多発」の文字表示、減速路面標示（破線）の設置を行います。また、事故多発箇所へのカラー舗装も行います。



【 期待される効果 】

これらの対策により、ドライバーの注意喚起や減速効果を促し、その結果、「追突」や「出会い頭」など様々な交通事故の減少が期待されます。

路面標示対策の実施(西福原1丁目交差点付近)

【 事故発生状況 】

近年、この地区では、交差点での停車車両や駐車場出入車両への追突事故・出会い頭事故及び、右折時事故が多く発生しています。

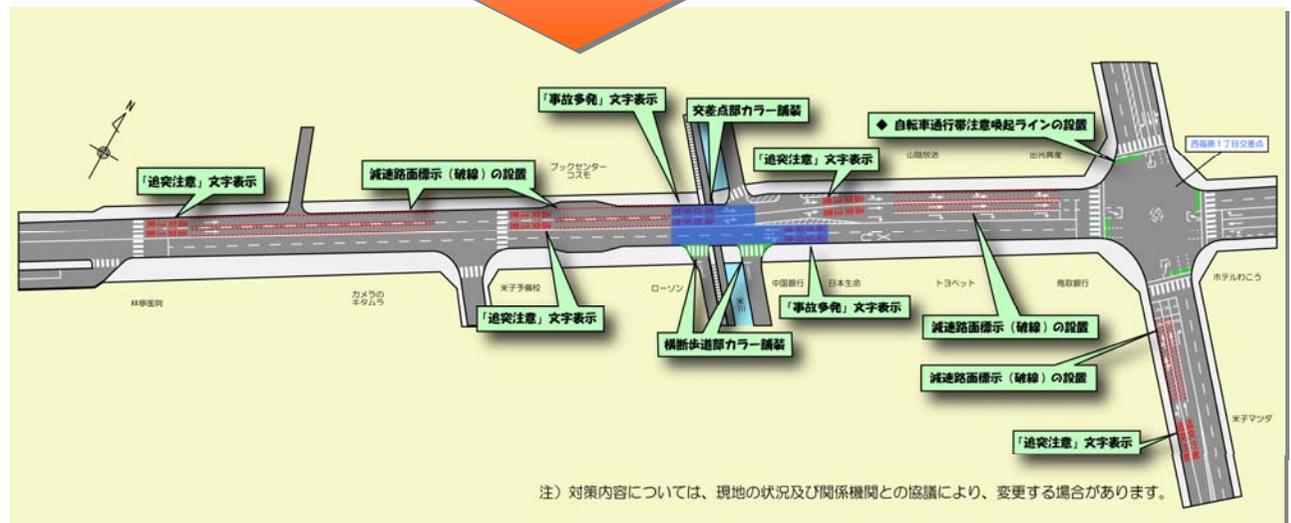
また横断歩道等での“ヒヤリ体験”も発生しています。



【 対策内容 】

そこで、「追突注意・事故多発」の文字表示、減速路面標示(破線)の設置を行います。

また、事故多発箇所やヒヤリ箇所に、カラー舗装や横断歩道帯注意喚起ラインの設置も行います。



【 期待される効果 】

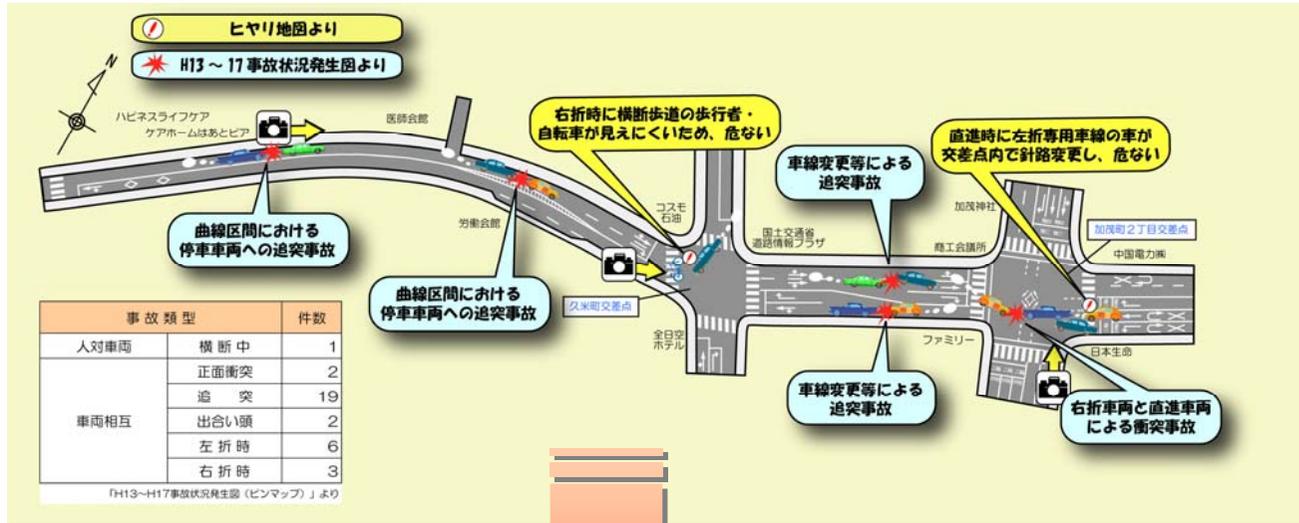
これらの対策により、ドライバーの注意喚起や減速効果だけでなく、横断歩道や自転車通行帯の視認性向上が図られ、様々な交通事故の減少が期待されます。

路面標示対策の実施(久米町交差点付近)

【 事故発生状況 】

近年、この地区では、見通しの悪い曲線区間や車線変更等による追突事故が多く発生しています。

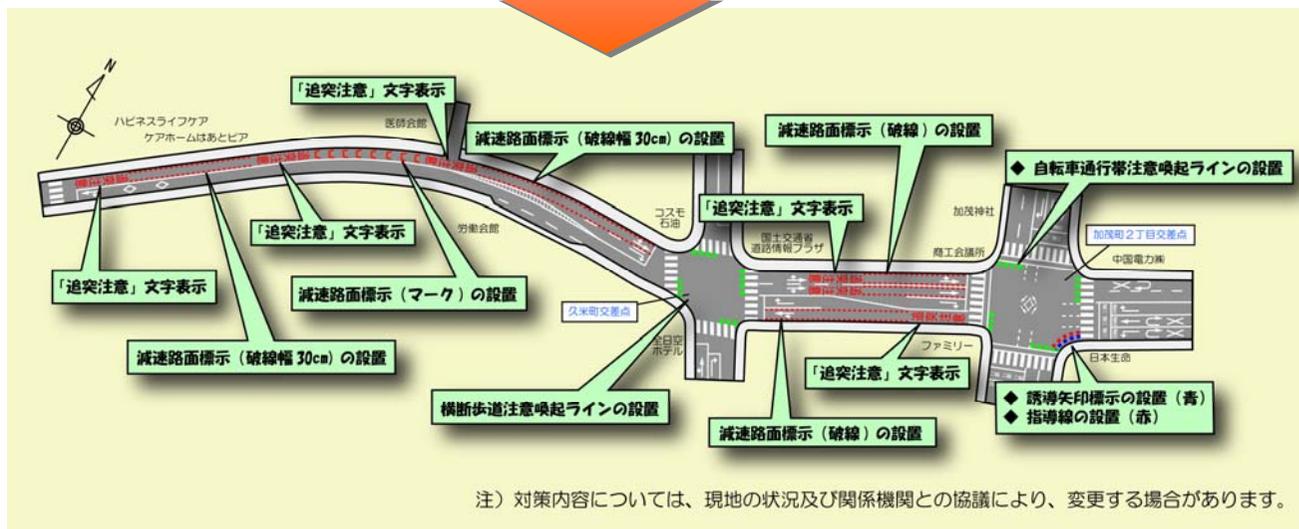
また、横断歩道や交差点内等での“ヒヤリ体験”も発生しています。



【 対策内容 】

そこで「追突注意」の文字表示、減速路面標示(破線、マーク)の設置を行います。

また、事故多発箇所やヒヤリ箇所に、誘導矢印標示や横断帯注意喚起ラインの設置も行います。



【 期待される効果 】

これらの対策により、ドライバーの注意喚起や減速効果だけでなく、交差点内での車線変更も抑止します。また、横断歩道や自転車通行帯の視認性向上により、様々な交通事故の減少が期待されます。